

試験開始の合図があるまで、この冊子を開かないこと

二〇二五年度 入学試験問題 (前期・B日程)

国語

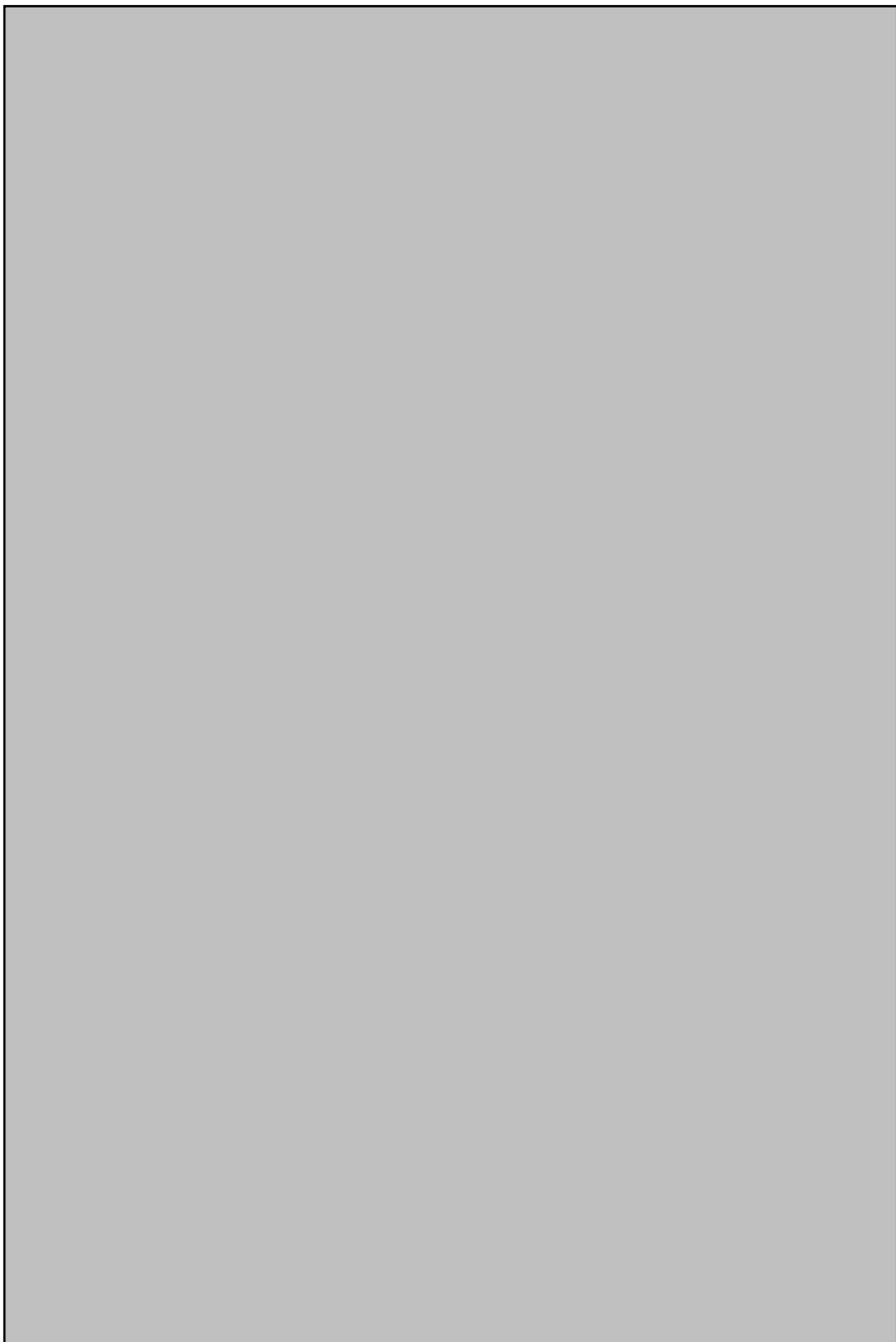
※冊子裏面に「注意事項」がある。
監督者の指示に従い確認すること。

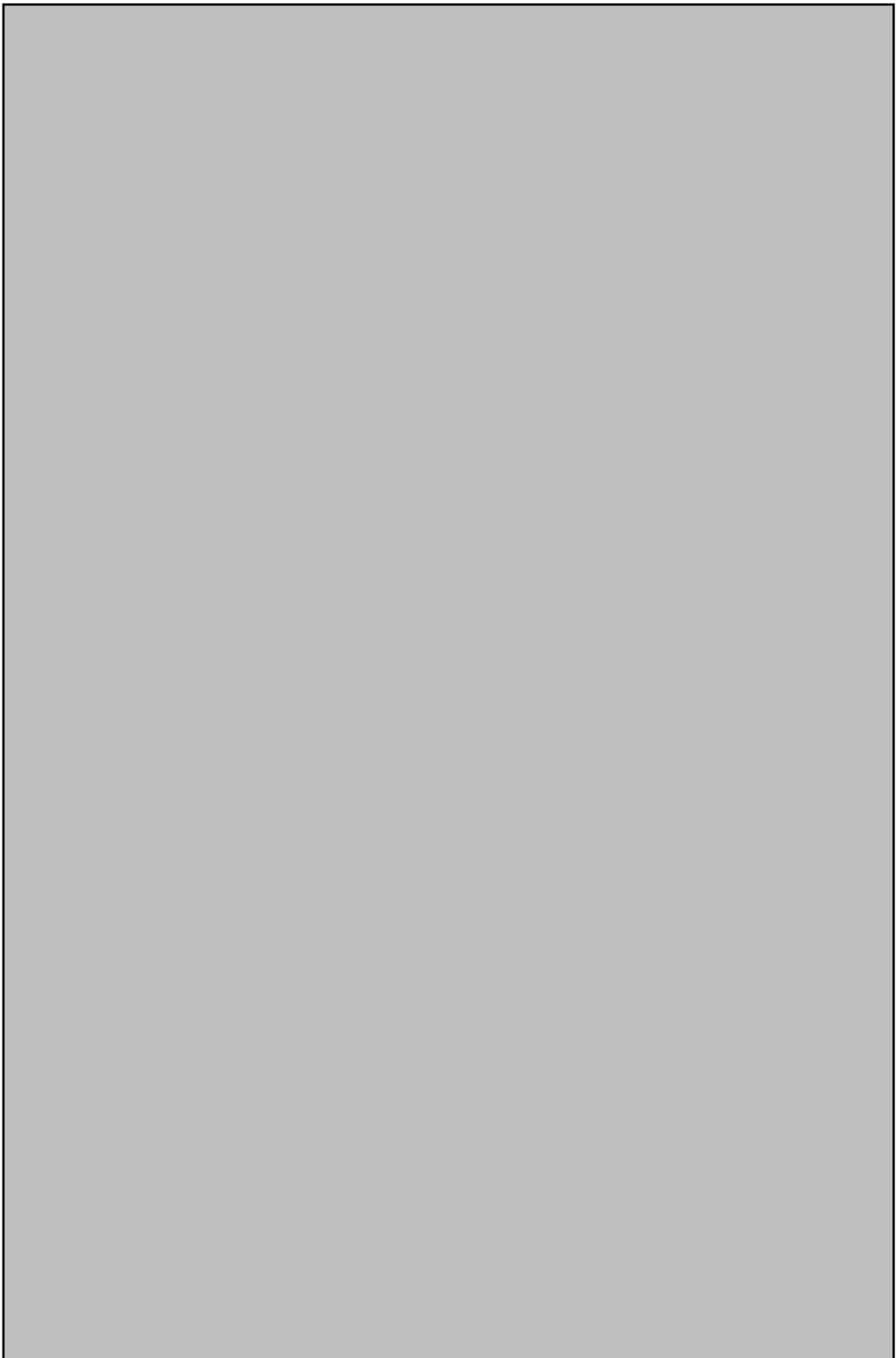
【一】

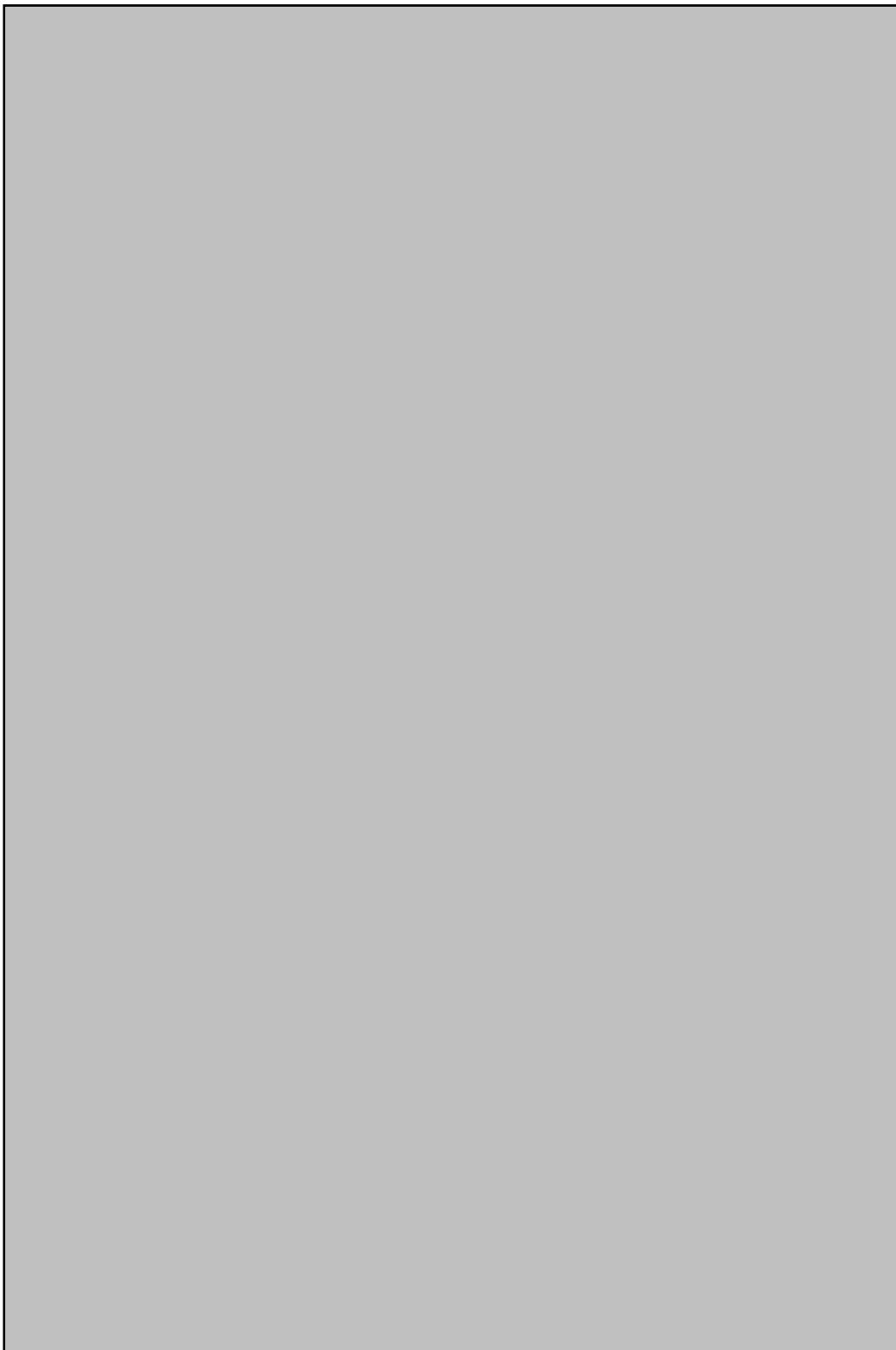
現代文①（必答問題） 受験者全員が解答すること

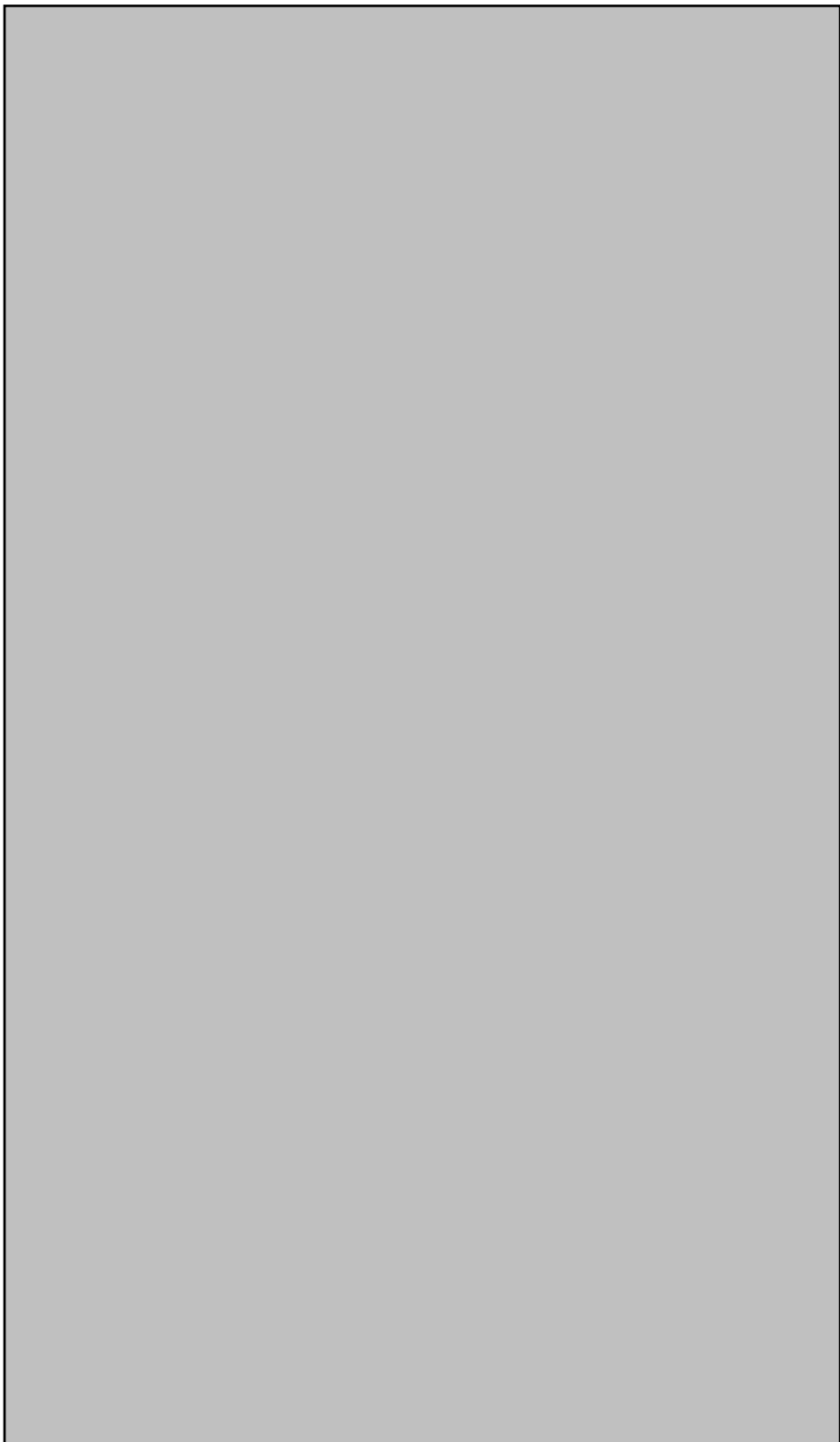
次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。











問1 傍線ア、エの漢字の読みを平仮名で、傍線イ、ウ、オのカタカナを漢字でそれぞれ書きなさい。↓解答用紙はB

ア 司(る) イ フツゴウ ウ エラ(い) エ 鎖 オ コトガラ

問2 傍線A『万葉集』や『源氏物語』は、明治になって、はじめて「文学」になった」とあるが、この説明としてもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は1

① 明治時代に今日的な「文学」の考え方が西洋から移入され、それまで「うた」や「ものがたり」としてとらえられていた『万葉集』や『源氏物語』が「文学」とみなされるようになったということ。

② 『万葉集』や『源氏物語』は、明治以前には儒教的見地からは一段低い「うた」や「ものがたり」として受容されていたが、明治時代になってようやく「文学」として認知されたということ。

③ 明治時代にはいって「文学」という新たな言葉が発生し、江戸時代までは「うた」や「ものがたり」にくくられていた『万葉集』や『源氏物語』が「文学」の名で呼ばれるようになったということ。

④ 『万葉集』や『源氏物語』は、もともと「うた」や「ものがたり」という国家社会経営のための文章として書かれたが、明治時代に至って本格的な「文学」として読まれるようになったということ。

⑤ 明治時代になって人々の鑑賞眼が高まったことにより、『万葉集』や『源氏物語』を「うた」や「ものがたり」としてではなく、「文学」として芸術的に読解できる読者が増加したということ。

問3

傍線B「儀礼のうたなど、価値が低いものとされてきた」とあるが、その理由としてもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は2

- ① 儀礼のうたが内包する呪術的な芸術性を、鑑賞者に感動を与えることを目的とする近代の「文学」的立場から解釈したため。
- ② 儀礼のうたに含まれる呪術的性格は国家的なものなのに、近代的「文学」観ではそれを個人的なものと曲解したため。
- ③ 近代的「文学」の立場からはとらえきれない儀礼のうたの美を、「呪術的な性格」という言葉で矮小化^{わいしょうか}したため。
- ④ 儀礼のうたの呪術性は現代人の思想と通底するのに、近代の「文学」的感性を無理に適用して読解したため。
- ⑤ 呪術的性格を持つ儀礼のうたを、個人的感情の表出を良しとする近代的「文学」観によって評価したため。

問4

傍線C「既成の概念から自由になって」とあるが、既成の概念から自由になるとはここではどういうことか。その説明としてもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は3

- ① 作品の価値だけに目を向け、作品をありのままに味わってこなかった自身の態度に自覚的なること。
- ② 歴史的になされてきた作品評価を一度解体し、時代背景や作者の思想感情を正しく把握すること。
- ③ 作品の価値を知性によって分析することをやめ、感性だけを研ぎ澄ませて作品に向い合うこと。
- ④ 自分が無自覚にとらわれていた、芸術作品はかくあるべきだという思い込みを取り去ること。
- ⑤ これまでにない新たな表現方法を受容するため、心を白紙にして作品を虚心に読み込むこと。

問5 空欄Dに入れるのにもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、

番号は4

- ① そのひとの精神年齢にあった読み方ができるようになった
- ② 年を取ること以太宰治の生き方がわかるようになった
- ③ 若いときには気がつかなかった読み方を発見した
- ④ 太宰治によりやくそのひとの精神年齢がおいついた
- ⑤ 自分自身を縛っていた生き方から自由になれた

問6 傍線E「夏目漱石という作家について」とあるが、筆者がここで夏目漱石について言おうとしている内容はどのようなこと

か。もっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は5

- ① 夏目漱石の今日的な評価は時代ごとの価値観に影響されながら形成されて来たものであり、今後時代によって変化し得るものであるということ。

- ② 日本近代を代表する作家と考えられている夏目漱石は、実は多方面からの評価がなされており、それらを総合した評価が必要だということ。

- ③ 夏目漱石の評価は徐々に上昇してきたものであり、戦後になってようやく日本を代表する作家という正しい見解に至ったということ。

- ④ 今日では夏目漱石に思想史や文化史から光が当てられており、この見地から再評価することで漱石の真価が判明するということ。

- ⑤ 大正時代に「漱石どまり」という言葉があったことも考え合わせれば、日本を代表する作家という今日的評価は誤りであるということ。

問7 傍線F「文学史」は、われわれを捕らえている目に見えない檻になる」とあるが、この内容を四五字以内で説明しなさい。

(句読点等も一字と数える) ↓解答用紙はB

問8 本文の内容に合致するものとしてもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

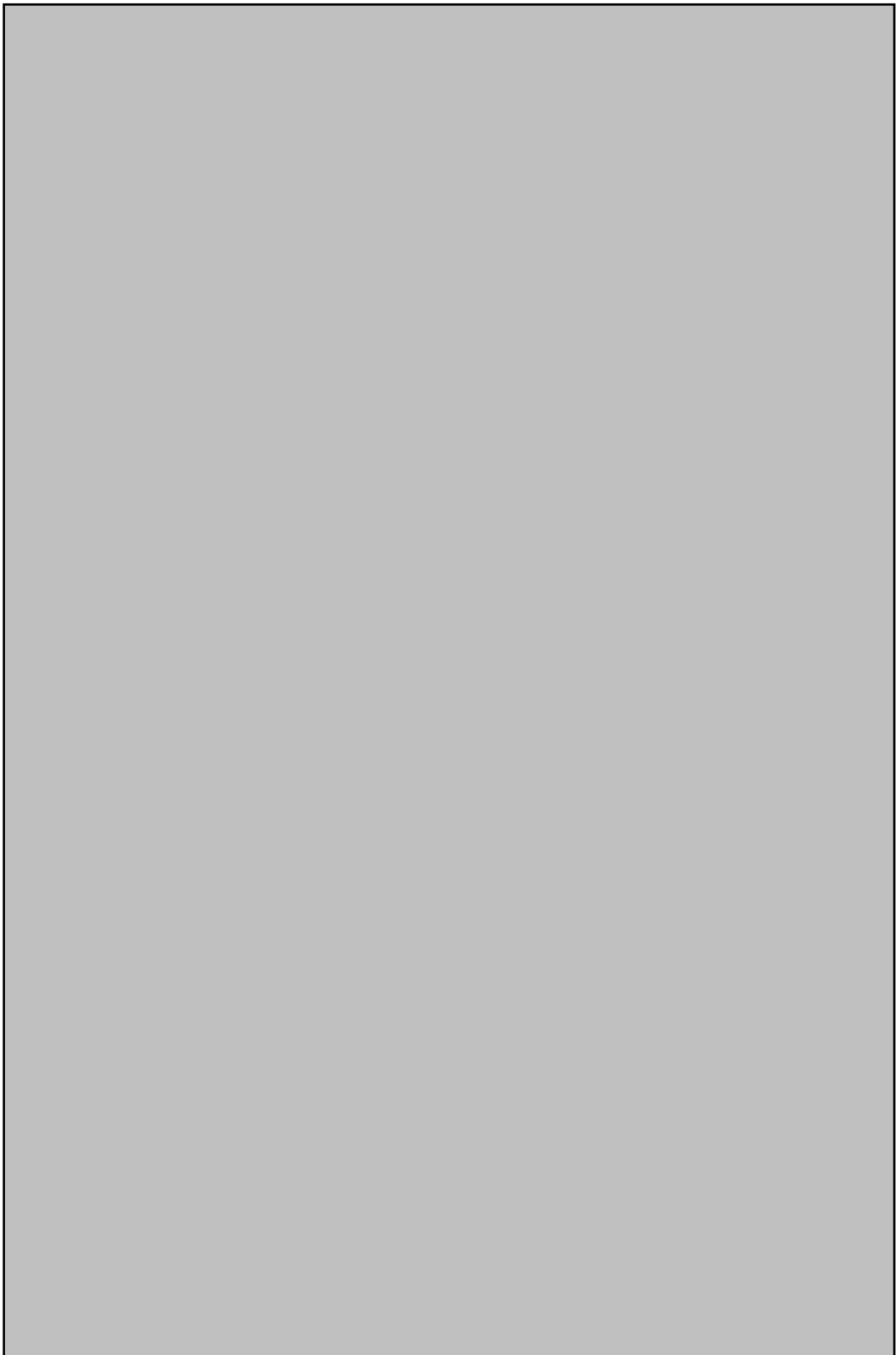
↓解答用紙はA、番号は6

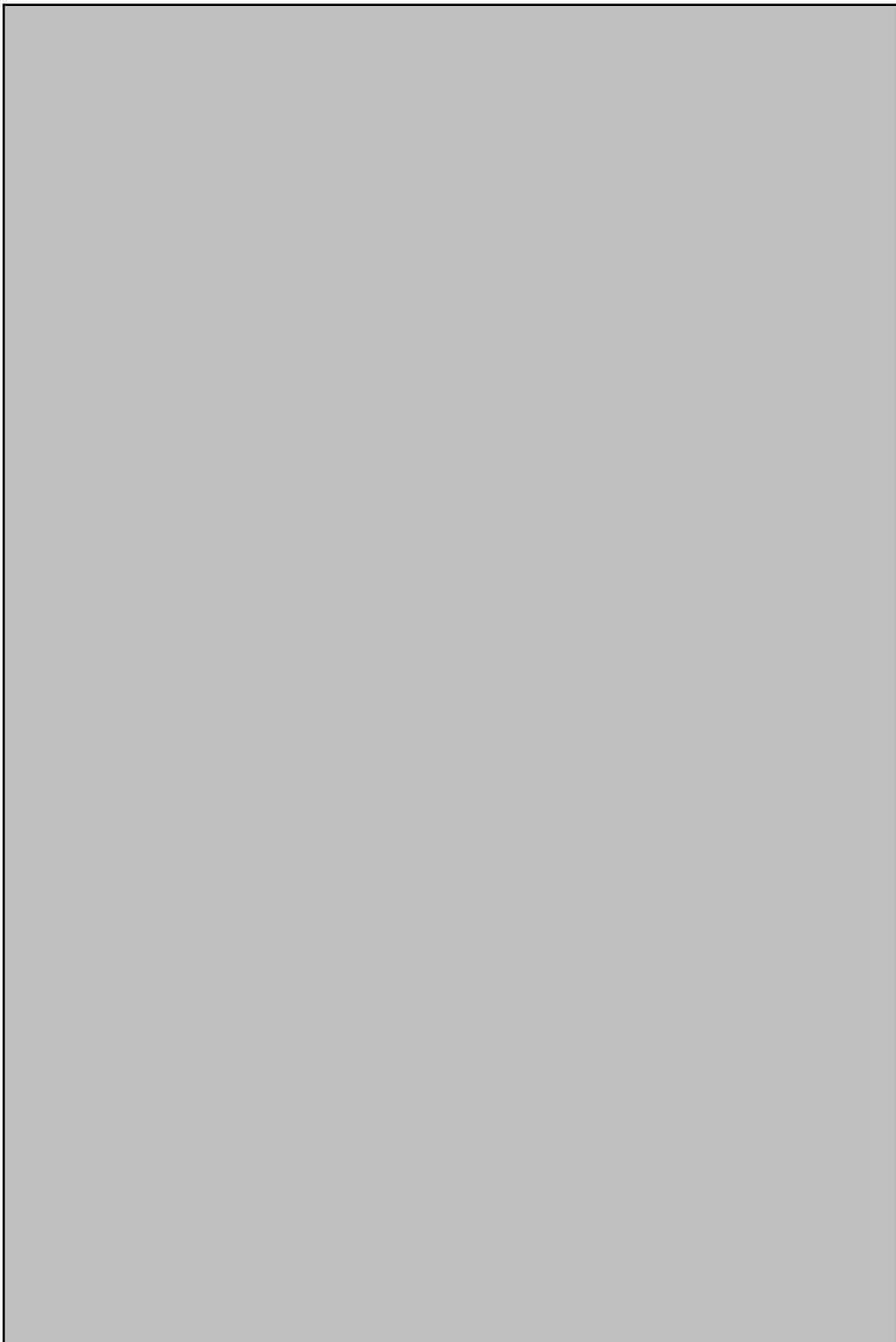
- ① 西欧では一貫して「文学」の概念が変わらなかったのに対し、日本では古代から各時代の「文学」概念が形成され、明治になって西洋の「文学」概念と合流した。
- ② 作品に対する評価は時代の価値観によって変更を余儀なくされるが、作品の根本的な価値は普遍的であるため、作品の本質的な美を見極める態度が求められる。
- ③ 抽象絵画における色と形が形成する美を鑑賞するためには、絵画は具体的な対象を描くものという従来の価値観から形成された鑑賞態度を一度放棄する必要がある。
- ④ 谷崎潤一郎の評価は昭和三十年代には志賀直哉の評価を上回ったが、これは谷崎が属する文学流派への評価が、志賀が属する文学流派への評価を上回ったためである。
- ⑤ これまでの文学史は作家や作品、雑誌、流派などの歴史を意味したが、今後は文学的観念や制度の欺瞞ぎまんを明らかにし、文学史という学問自体を解体する作業が必要である。

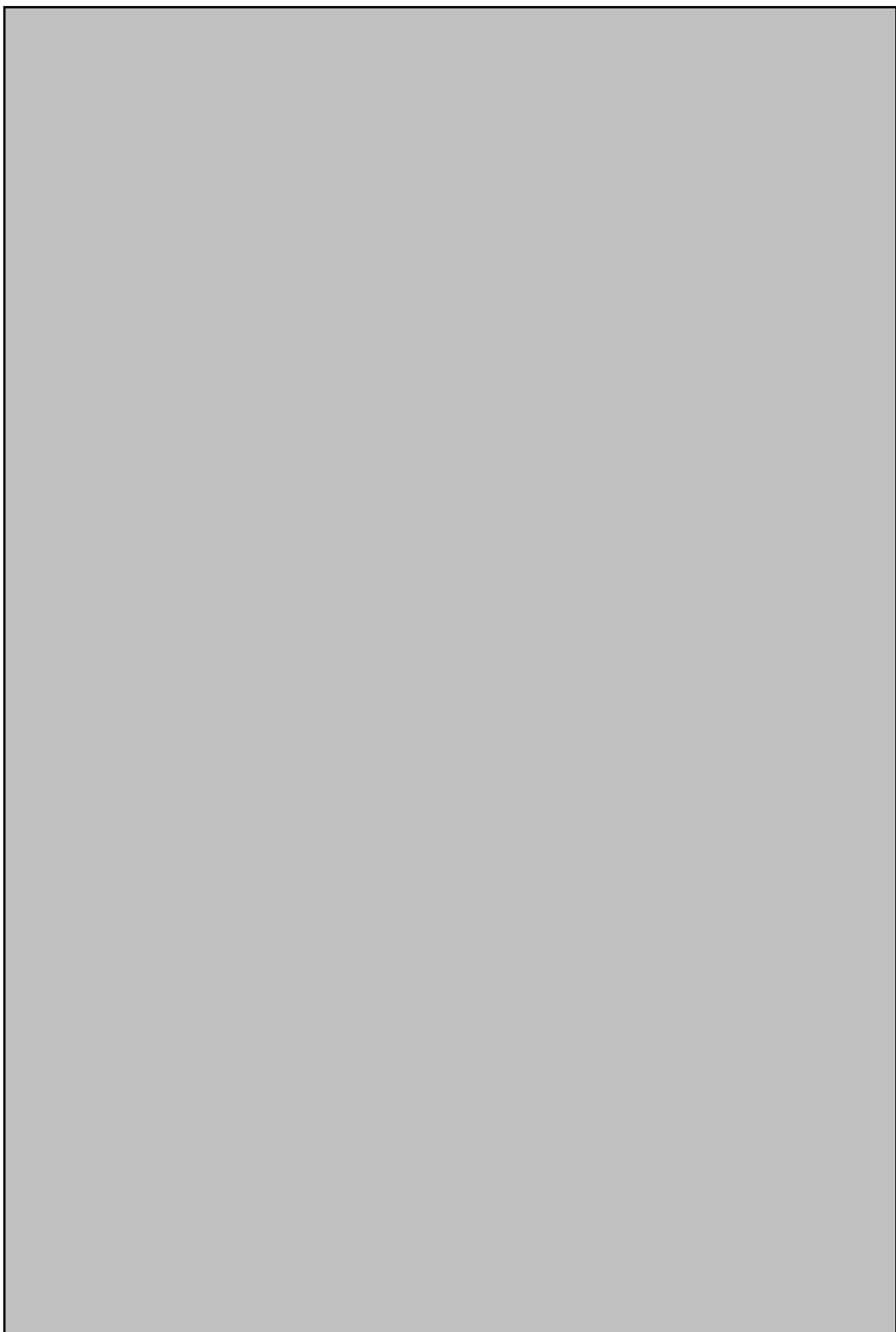
【二】 現代文② （選択問題）

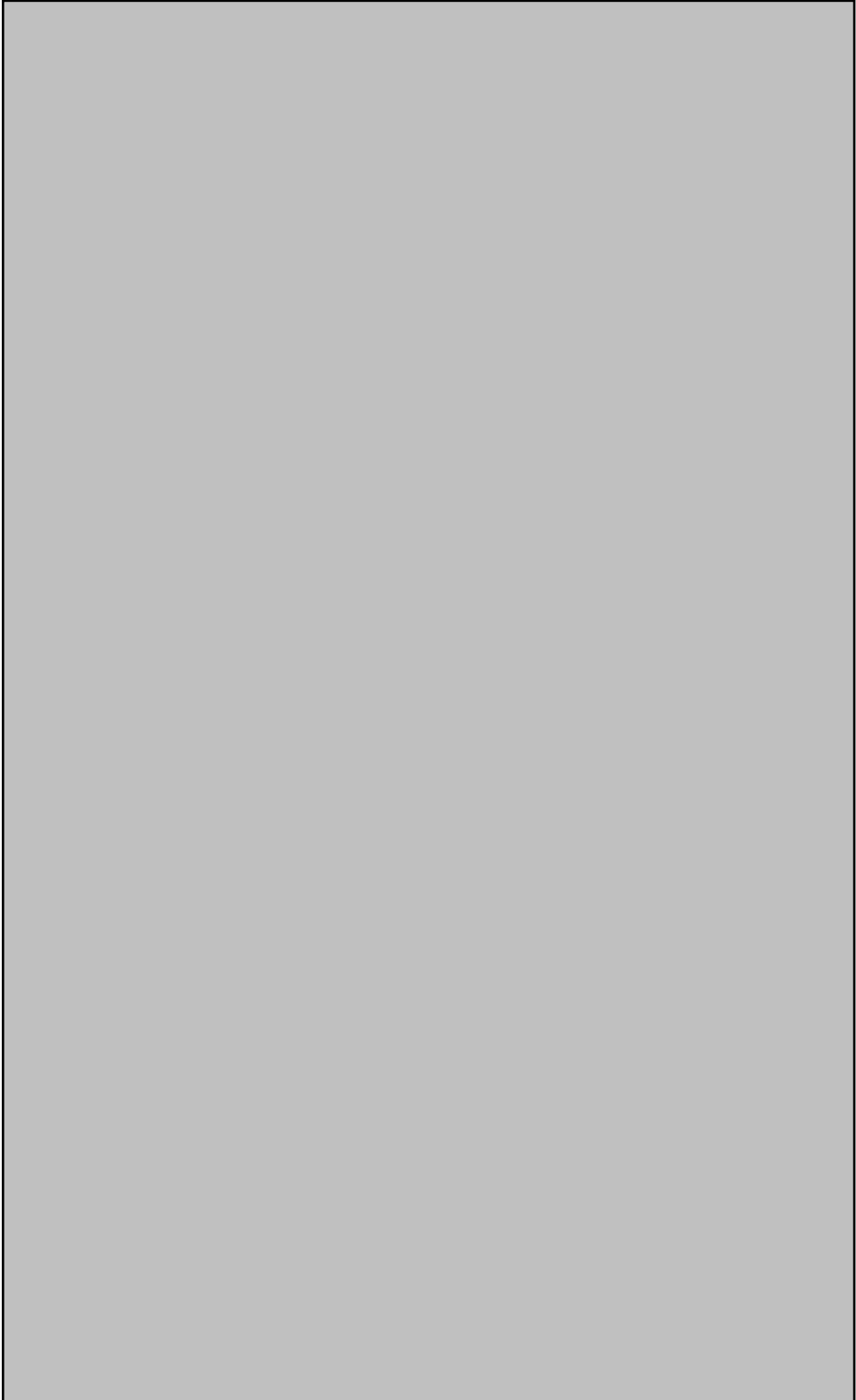
国語国文学科以外を受験する者は「【二】現代文②」か「【三】古文」のどちらかを選択し解答すること。
国語国文学科を受験する者（同一日程での併願を含む）は選択解答できない。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。









問1 傍線ア、イ、オのカタカナを漢字で、傍線ウ、エの漢字の読みを平仮名で、それぞれ書きなさい。↓解答用紙はB

ア ザイヤ イ カクサン ウ 沸（いて） エ 呈（して） オ チャクチ

問2 傍線A「菌類仕事中」とは、どのようなことを意味しているのか。もっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、

その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は1

- ① 菌類が自らの生存を優先して、自然界の生物との関係性を持つとしていること。
- ② キノコが菌類の種類を広く知ってもらうために、さまざまな色や形を成しているということ。
- ③ 菌類が見えない作用を見える形にするために、胞子に刺激を与えていることを示す印をつけていること。
- ④ 菌類が目に見えないところに存在し、自然界の生物を生命体として成り立たせていること。
- ⑤ 胞子が森の生態系を守るために、それを脅かすような、外から侵入してきた異なる胞子を排除しようとしていること。

問3 空欄X、Yに入れるのにもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちからそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

↓解答用紙はA、番号はXは2、Yは3

- | | | | | | |
|---|-------------------------|--------|------------------------|----------------------|--------------------------|
| X | ① 完全無欠 | ② 人畜無害 | ③ 多種多様 | ④ 一心不乱 | ⑤ 本末転倒 |
| Y | ① 自己撞着 ^{どうちゃく} | ② 起承転結 | ③ 紆余曲折 ^{うよせつ} | ④ 四面楚歌 ^{そか} | ⑤ 毀誉褒貶 ^{きよほうへん} |

問4 傍線B「ところがそれはとても通じづらい」とあるが、「それ」とは、どのようなことを意味しているのか。四〇字以内で

説明しなさい。（句読点等も一字と数える）↓解答用紙はB

問5

傍線C「キノコはやすやすと枠組みを超えていく」とあるが、キノコのどのような特徴について述べているか。もっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は4

- ① 人間による学問的な分類にあてはまらないものが、いくらでも存在すること。
- ② 森林との関係のなかで生きることが、菌類として自然の姿であること。
- ③ 他には見られない特異な働きをするものが多いこと。
- ④ 動物に寄生することで、生存しやすい菌類であること。
- ⑤ 食材として認識され、利用される機会が多いこと。

問6

本文の内容に合致するものとして、もっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

↓解答用紙はA、番号は5

- ① 人間が成長していくなかでは、未知の人やものに触れることで、好奇心や探究心が育まれる。
- ② 複数の対象をつないだり、次なる展開を促すきっかけを作る点で菌類と筆者の仕事のあり方は似ている。
- ③ 生物の観察は集中力や知識の蓄積があつてこそ可能になるので、子どもよりも大人が適している。
- ④ 芸術作品を正しく評価するには、作家の言葉や作家の意図よりも、鑑賞者の想像力に拠る部分が大きい。
- ⑤ 人間には、自然界の中心に居続けることで、その全体を見渡し、未来を見据えた環境保持に努める義務がある。

【三】
古文（選択問題）

国語国文学科を受験する者（同一日程での併願を含む）は全員解答すること。

国語国文学科以外を受験する者は「【二】現代文②」か「【三】古文」のどちらかを選択し解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

* この宮の御腹はらの一いちの親王みこ敦明あつあきら親王とて、式部卿しきぶきやうと申ししほどに、長和五年正月二十九日、三条院おりさせたまへば、この式部卿とうくう、東宮とうぐうにたたせたまひにき。御年二十三。ただし、道理あることと、皆人思みなひとひ申ししほどに、二年ばかりありて、いかが思おもひ召めしけむ、宮たちと申しし折ア、よろづに遊びならはせたまひて、うるはしき御有様おほさまいとくるしく、いかでかからでもあらばや、と思おもしなられて、皇后宮きうごに、「かくなむ思おもひはべる」と申まをさせたまふを、いかでかは、「げにさも」とは思おもさむずる。「すべてあさましく、あるまじきこと」とのみ諫め申いささせたまふに、思おもしあまりて、入道殿いどうでんに御消息ごせうしありければ、まゐらせたまへるに、御物語ごものがたりこまやかにて、「この位くらゐ去りて、ただ心やすくてあらむとなむ思おもひはべる」と聞きここえさせたまひければ、「さらにさらにうけたまはらじ。」
D さは、三条院の御末すゑは絶えねと思し召し、おきてさせたまふか。いとあさましくかなしき御ことなり。かかる御心のつかせたまふは、ことごととなりじ、ただ冷泉院れいぜんいんの御物ものの怪けなどの思おもはせたてまつるなり。さ思し召すべきぞ」と啓あしたまふに、「さらば、ただ本意ほんいある出家すけにこそはあなれ」とのたまはするに、「さまで思し召すことなれば、いかがはともかくも申さむ。内に奏うちしはべりてを」と申まをさせたまふ折にぞ、御気色おきしきいとよくならせたまひにける。
b

（『大鏡』による）

注

*この宮——三条天皇の皇后宮城子。

*一の親王——三条天皇の第一皇子。

*長和五年——西暦一〇一六年。この年、三条天皇が讓位して後一条天皇が即位し、敦明親王は皇太子となった。

*宮たち——敦明親王のこと。まだ皇太子ではなかった頃のことを指している。

*皇后宮——皇太子敦明親王の生母、城子。

*入道殿——藤原道長。

*冷泉院の御物の怪——敦明親王の祖父、冷泉院についた怨霊。おんりよう怨霊は、その人個人のみならず、その子孫にも崇るとさ
れた。

問1

傍線ア「うるはしき」、傍線イ「さらにさらにうけたまはらじ」の意味としてもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちからそれぞれ一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号はアは1、イは2

ア うるはしき

- ① 容姿が整った
- ② きちんとした
- ③ 本格的な
- ④ 親しい
- ⑤ 本物の

イ さらにさらにうけたまはらじ

- ① もちろんうけたまわります
- ② 絶対にうけたまわりません
- ③ ますますうけたまわる気になれません
- ④ ほとんどうけいれられないでしょう
- ⑤ 少しはうけいれられるでしょう

問2 傍線A「いかでかからでもあらばや」の現代語訳としてもっとも適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号

をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は3

- ① どうにか世話にならないで済む方法はないだろうか
- ② なんとかこのような生活をしたらいからだろうか
- ③ なんとかしてこのようでない生活がしたい
- ④ どうやってこのようでない生活をすればよいのか
- ⑤ どうか悪いことが身に降りかからないでほしい

問3 傍線B「あるまじきこと」とあるが、それはどのようなことか、二五字以上三五字以内で説明しなさい。(句読点等も一字

と数える) ↓解答用紙はB

問4 傍線C「まゐらせたまへる」とあるが、誰が誰のもとに参上したのか、組み合わせとして適切なものを、次の①～⑤のうち

から一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は4

- ① 道長が敦明親王のもとに参上した
- ② 道長が皇后宮のもとに参上した
- ③ 三条院が敦明親王のもとに参上した
- ④ 皇后宮が三条院のもとに参上した
- ⑤ 皆人が三条院のもとに参上した

問5 傍線D「三条院の御末は絶えねと思し召し、おきてさせたまふか」の現代語訳としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の

うちから一つ選び、その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は5

- ① 父君三条院の皇統は絶えることはない、とお思いになって、お決めなされたのですか
- ② 父君三条院の皇統は絶えないでほしい、とお思いになって、お決めなされたのですか
- ③ 父君三条院の皇統は絶えてしまう、とお思いになって、お決めなされたのですか
- ④ 父君三条院の皇統は絶えてしまえ、とお思いになって、お決めなされたのですか
- ⑤ 父君三条院の皇統は絶えるかもしれない、とお思いになって、お決めなされたのですか

問6 傍線E「啓したまふ」とあるが、誰が誰に申し上げたのか、組み合わせとして適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、

その番号をマークしなさい。↓解答用紙はA、番号は6

- ① 道長が敦明親王に申し上げた
- ② 道長が皇后宮に申し上げた
- ③ 三条院が敦明親王に申し上げた
- ④ 皇后宮が三条院に申し上げた
- ⑤ 皆人が三条院に申し上げた

問7 傍線F「いかがはともかくも申さむ」を現代語訳しなさい。↓解答用紙はB

問8 二重傍線 a、b の助動詞の意味と活用形として正しいものを、次のうちからそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしな

さい。↓解答用紙は A

a し

意味↓番号は7

① 使役

② 尊敬

③ 自発

④ 完了

⑤ 過去

活用形↓番号は8

① 未然形

② 連用形

③ 終止形

④ 連体形

⑤ 已然形

⑥ 命令形

b に

意味↓番号は9

① 婉曲

② 断定

③ 完了

④ 過去

⑤ 強意

活用形↓番号は10

① 未然形

② 連用形

③ 終止形

④ 連体形

⑤ 已然形

⑥ 命令形

注 意 事 項

一. 問題は、大問【一】から【三】までである。大問【二】【三】はどちらかを選択し解答すること。ただし、国語国文学科を受験する者(同一日程での併願を含む)は、左記に指示された問題を選択し解答すること。

【一】現代文① 必答問題 受験者全員が解答すること。

【二】現代文② 選択問題 国語国文学科を受験する者(同一日程での併願を含む)は選択解答できない。

【三】古文 選択問題 国語国文学科を受験する者(同一日程での併願を含む)は全員解答すること。

二. 解答用紙は、A(マークシート方式)とB(記述方式)の二枚ある。監督者の指示に基づき、所定欄に受験番号と氏名を記入すること。

三. 解答は、すべて解答用紙に記入し、欄外には何も記さないこと。

四. 選択問題【二】【三】は、選択した大問について、解答用紙の所定欄に○印を付けること。

なお、次の場合はその大問のすべての解答が無効となる。

- ・ 所定欄の大問選択がなされていない場合
- ・ 所定欄の大問選択と異なる大問を解答した場合
- ・ 解答用紙AとBで選択した大問が異なる場合
- ・ 選択できない大問を解答した場合

五. 試験時間は、六〇分である。